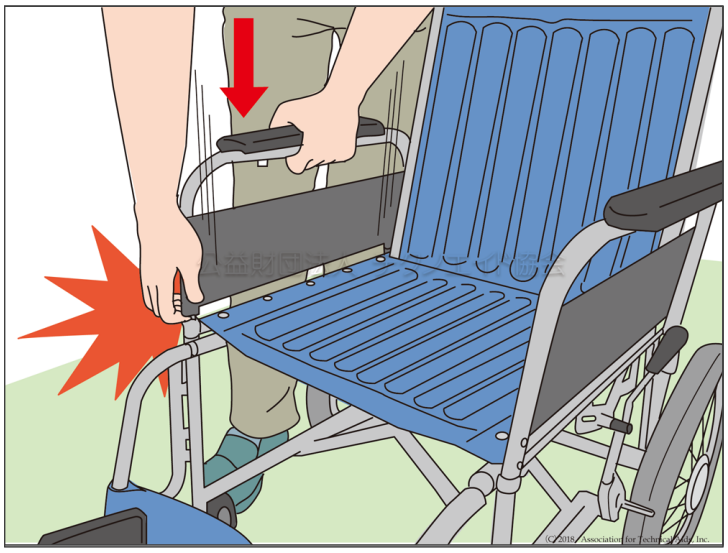
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：337

アームサポートがなかなかはまらず指を挟みそうになる

場面の説明

固定ボタンを押しながら勢いよく差し込んだ。
フレームのゆがみや固定ボタンの動きが悪くなっていた。



利用シーン	その他
主な利用場所	その他
介護保険の種目	車いす
分類コード (CCTA95)	122106 (後輪駆動式車いす)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

古い病院や施設では旧式の車いす等の福祉用具が現在でも使われている場合が少なくありません。修理対応で解決する場合もありますが、耐用年数を超えての使用は安全対策が不十分となるのでそれ自体が危険行為です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：ボタンの指の押し込み具合とアームサポートの差し込み方が悪かった
モノ：旧式のもので、着脱しづらかった
環境：耐用年数を超えて、古い福祉用具を使っている施設であった
管理：耐用年数を超えた福祉用具を交換できていなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：337

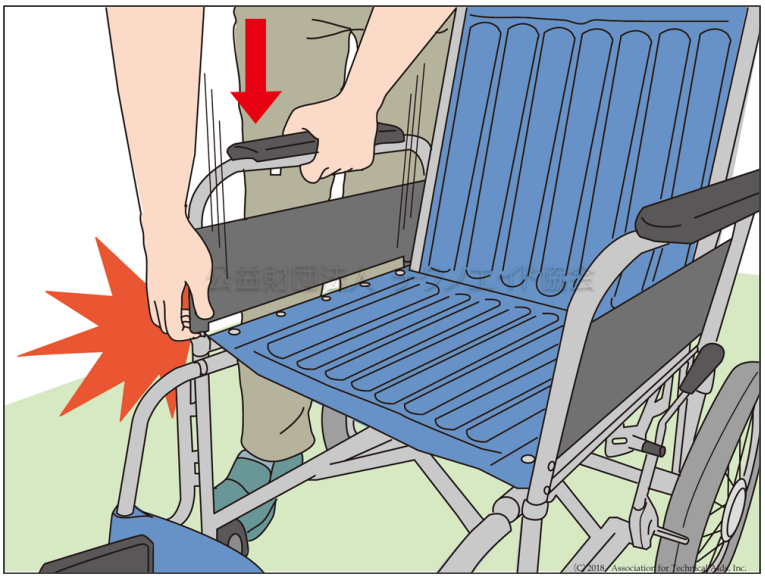
アームサポートがなかなかはまらず指を挟みそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

固定ボタンを押しながら勢いよく差し込んだ。
フレームのゆがみや固定ボタンの動きが悪くなっていた。



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.